



●●●●第8回 感染地域ネットワーク通信●●●●

朝夕めっきり涼しくなり、秋の深まりを感じる季節になってきました。

秋といえば読書の秋、スポーツの秋、食欲の秋、お月見など様々ありますが、近年はハロウィンが話題にあがることも増えてきましたね。

日本でハロウィンが知れ渡るようになったのは、某夢の国や某ハリウッドパークのイベント開催がきっかけのようです。日本のハロウィンは仮装がメインとなっていますが、その歴史は古く、紀元前まで遡り、古代ケルト民族のドルイド教で行われていたサウィン祭が起源といわれており、元々キリスト教の祭ではないそうです。気になる方は一度調べてみてください！



◆感染制御部 東医師より～感染情報～

○風疹について

首都圏を中心に風疹が流行し、県内でも警戒が必要です。国立感染症研究所は9月26日に、8月時点で風疹患者累積報告数は139人であったのが急増し、9月26日現在、累計642人と報告しました。

2013年に14,344人の患者が報告され、この流行に関連した先天性風疹症候群が45人。これまでに確認されている患者は30～50代の男性が中心。症状は主に発熱や発疹、目の充血など。

注意点

抗体保有率（HI抗体価1:8以上）

成人男性 30代後半（84%）・40代（77～82%）・50代（76～88%）で抗体保有率が低い。

風疹患者の中心も成人男性であることから、この集団に対する対策が必要である。

対策

1. 妊娠中の人は速やかに抗体検査を受け、ウイルスの抵抗力が十分でない場合は人混みを避ける（赤ちゃんに難聴や白内障、心臓病が起きる先天性風疹症候群の恐れ）
 2. 妊婦はワクチン接種が受けられないため、家族や同僚も自分が接種する必要があるか検査で確認すべきである（市区町村に検査費の助成事業があれば積極的に利用を）
- 補足）妊娠中は風疹含有ワクチンの接種は受けられず、受けた後は2か月間妊娠を避ける必要があることから、女性は妊娠前に2回の風疹含有ワクチンを受けておくこと。

○豚コレラについて

平成30年9月9日岐阜県の養豚農場において、日本では平成4年以来26年ぶりとなる豚コレラの発生が確認されました！強い伝染力と高い致死率が特徴です。日本では家畜伝染病予防法で家畜伝染病に指定されています。9月16日、死亡した野生イノシシから豚コレラの陽性反応（2例目）が確認、「農林水産省豚コレラ防疫対策本部」が設置される緊急事態になっております。しかし、これまでで、豚コレラは豚、イノシシの病気であり、人に感染することはありません。鳥インフルエンザも原則人には感染しませんが、動物感染症情報にも時折、気を配っておきましょう。





◆感染地域ネットワーク現況

○感染地域ネットワーク相談について

2018年7月～9月の感染に関するお問い合わせ件数 ⇒ 2件ありました。

アドバイザーの可否回答率も増えてきました。また、ここが分かりにくい…ここを改良してほしい…などございましたら、何でも結構ですのでご連絡ください。

○感染専門アドバイザー活動

8月30日に感染地域ネットワーク会議を開催しました。関係医療機関の方々につきましては、ご多忙の中参加いただき、ありがとうございました。お世話になりました。



◆Topics 情報

○感染対策に関する講演会

★第6回徳島感染症セミナー★

日時：10月24日(水)19:00～20:40

場所：グランドパレス徳島 4階 オークルーム（徳島市寺島本町西1丁目60-1）

感染専門医療従事者養成プログラム3単位付与されます。



「感染地域ネットワーク通信」を通じて、感染専門アドバイザー間の情報交換・情報発信を始めませんか？

「感染地域ネットワーク通信」では・・・

- ①県内での感染症（対策）関連の講演会開催予定
- ②各医療機関で得たトピック情報の共有
- ③各医療機関での特徴的な活動
- ④皆で共有しておきたい感染情報 等

基本的に、当院が随時とりまとめ情報発信します。

講演会情報の周知などございましたら、下記までご連絡ください。

♪♪内容に関するご意見などは、下記連絡先までお願いします♪♪

〒770-8503

徳島県徳島市蔵本町2丁目50番地の1

徳島大学病院 感染制御部 小林

E-mail: kansen@tokushima-u.ac.jp

TEL:088-633-7305、FAX:088-633-7307
